

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	雨水対策事業	所管	下水道部 下水道建設課
			TEL 2998-9217

事業の目的 (何の為に 行うか)	市街地の雨水を速やかに排除し、浸水・冠水等を未然に防ぐ。
------------------------	------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市街化区域内で整備を必要とする区域(北秋津地区整備面積23ha)	対象とした数	8	ha
		実際に 利用した数	8	ha

活動の内容	(何を したか)	①集中豪雨時浸水・冠水被害発生地域の把握と、状況調査を実施する。 ②調査結果に基づき、雨水対策の地域の把握及び方法の検討を行う。 ③雨水対策実施地域について、河川関係機関等との調整を行う。 ④浸水・冠水被害が頻繁に発生している北秋津地区の雨水整備を実施している。 ⑤緊急に雨水整備が必要とされる地区における暫定措置として、雨水浸透井を築造している。							
活動実績	項目名	雨水管整備	8	項目名	浸透井設置	6	項目名		単位
			単位 ha			単位 箇所			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	475,775	699,663	699,663	2,063.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	北秋津地区の整備面積(23ha)	雨水管渠の布設延長を面積に換算し、実績は累積した数値としている。	23	16	69.6
			単位 ha	単位 ha	単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	現状どおり 増額 * 減額 終了							

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了							
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名	事業コード 080202	担当部課 下水道部 グループ	部課コード 080200	TEL 2998-9217
開始年度 昭和 32 年度 → 終了年度 平成 年度		下水道部 下水道 下水道建設課 雨水整備・合流改善担当		

②事業の概要	事業の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加	根拠法令
分野別計画・指針	雨水整備計画、下水道設計指針	
関連・類似事業	下水道維持管理事業(下水道維持課)、河川・水路改修事業(河川課)	下水道法、都市計画法
総合計画の体系	政策 第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	6節 下水道
	中柱 1計画区域の整備	小柱 (1)公共下水道の整備
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 38 位	
	実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	
	コード 3221 公共工事のコスト構造改革	コード 3222 入札制度等の見直し
事業開始の背景	都市化の進んだ地域では、雨水の浸透及び保水能力の減少などにより集中豪雨時に雨水流出量が増大し、浸水・冠水被害の発生地域が多くあり、これを解消すべく事業を開始した。	

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) 市街地の雨水を速やかに排除し、浸水・冠水等を未然に防ぐ。
	対象(誰を、何を対象としているのか) 市街化区域内で整備を必要とする区域(北秋津地区整備面積23ha)
	利用数の考え方 整備面積
	対象数 単位 平成 18 年度 8 ha 平成 19 年度 8 ha
	利用数 単位 平成 18 年度 8 ha 平成 19 年度 8 ha
	事業の具体的な内容及び実施方法 ①集中豪雨時浸水・冠水被害発生地域の把握と、状況調査を実施する。 ②調査結果に基づき、雨水対策の地域の把握及び方法の検討を行う。 ③雨水対策実施地域について、河川関係機関等との調整を行う。 ④浸水・冠水被害が頻発に発生している北秋津地区の雨水整備を実施している。 ⑤緊急に雨水整備が必要とされる地区における暫定措置として、雨水浸透井を築造している。

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
改善点	平成19年度中に改善した点 コスト縮減を考慮した事業計画を行った。

⑤経費	<< 会計種別 >> 特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算	516,121	475,775	143,732
	決算 (見込み含む)	310,765	699,663	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(0.00 人) (0.00 人)	(0.00 人) (0.00 人)	
	正規職員人件費	4.50 人 41,400	3.45 人 0	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費	0	0	
	事業費合計	352,165	699,663	
	財源内訳			
	一般財源	41,400	238	0
	国・県支出金	100,000	295,000	16,500
	受益者負担金	0	0	0
	市債	141,200	348,500	39,700
	その他	69,565	55,925	87,532
	市民一人当たり(単位:円)	1,042.3	2,063.5	
	利用数一単位あたり(単位:円)	44,020,625.0	87,457,875.0	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	雨水管整備	年度別整備面積	ha	8	8	7	23
		浸透井設置	年度別設置箇所数	箇所	4	6	3	
	成果分析	北秋津地区の整備面積(23ha)	雨水管渠の布設延長を面積に換算し、実績は累積した数値としている。	ha	目標値	23	23	23
			%	実績	8	16	実績値の拡大を図る1	1
			%	達成率	34.8	69.6		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	
明らかとなった課題	コストを考慮した事業計画及び施工方法等の検討を行う。				
評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	北秋津雨水2号幹線に枝線を接続する。 雨水浸透井を設置する。	浸水等、被害がある場所の雨水整備を完了する。 市内3箇所に設置。	平成21年3月末 平成21年3月末	
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input checked="" type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	北秋津地区における雨水対策事業は平成20年度で終了となるが、その他の地区においても、集中豪雨時における浸水・冠水被害を解消するため、安全で快適な市民生活を送れることを目的とし、河川事業との連携をはかり、雨水対策の計画を進めていきたい。				
評価日	平成20年6月4日	記入者職氏名	下水道建設課長 杉村雄三		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	A:優先的に資源配分をすべきと評価する事務事業
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ…有り	計画コード	121
	施策の体系	1-2水質汚濁の防止	施策の方向	1-2-1生活排水・下水道整備等の浄化対策の推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ…無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			